

平成 30 年度

免許状更新講習募集要項

目 次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 免許状更新講習の開設について | 2 |
| 2. 受講対象者 | 3 |
| 3. 開設講習一覧・日程 | 4 |
| 4. 授業時間・会場・募集定員 | 7 |
| 5. 申し込み方法・期間・受講可否発表 | 7 |
| 6. 受講手続期間・方法・受講費用・納入方法等 | 8 |
| 7. 足利大学 必修・選択必修領域の講習受講申し込み方法 | 9 |
| 8. 駐車場について | 10 |
| 9. 会場案内図 | 11 |
| 10. 個人情報の取扱いについて | 12 |
| 11. 書類提出先・問合せ先 | 12 |

1. 免許状更新講習の開設について

平成19年6月の改正教育職員免許法の成立により、平成21年4月1日から教員免許更新制が導入されました。本学では文部科学大臣の認定を受け平成30年度は「「幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題」（選択領域）について免許状更新講習を開設いたします。

また、更新講習を修了するためには、必修領域6時間、選択必修領域6時間、選択領域18時間、併せて30時間を受講し修了することが必要です。よって、本学の講習を受講される方は、他の教育機関等で必修領域の講習（6時間）と選択必修領域の講習（6時間）の受講が必要となります。本学では、足利大学で開講される必修領域の講習及び選択必修領域の講習（以下「必修・選択必修領域の講習」という）を、優先的に受講出来るよう連携しています。本学の講習を受講される方で、足利大学の必修・選択必修領域の講習に受講申し込みされた方は、優先的に受講が許可されます。

なお、近年は本学開講の全講習が定員を超過し、抽選を行っています。

申し込みをされる方は、抽選から漏れたときのことを考え、他大学等の講習もお申し込みされることを、お勧めいたします。

2. 受講対象者

更新講習の受講対象者（講習を受講できる者）は、普通免許状又は特別免許状を有する者で、次の【1】および【2】に該当する方。

【1】以下の（1）～（12）のいずれかに該当する方。

- （1）現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- （2）実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- （3）教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- （4）（3）に準ずる者として免許管理者が定める者
- （5）文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- （6）上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者
また、今後教員になる可能性が高い者として、次の（7）から（12）に該当する者
- （7）教員採用内定者
- （8）教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（または非常勤）教員リストに登載されている者
- （9）過去に教員として勤務した経験のある者
- （10）認定こども園で勤務する保育士（現職または内定者）
- （11）認可保育所で勤務する保育士（現職または内定者）
- （12）幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士（現職または内定者）も更新講習を受講することができます。

【2】以下の（1）または（2）のいずれかに該当する方。

- （1）新免許状所有者は、平成32年3月31日までに有効期間が満了する方。
- （2）旧免許状所有者は、以下の生年月日に該当する方。または、終了確認期限を超過した方。

（平成31年3月31日または平成32年3月31日までに修了確認期限を迎える方）

| 生 年 月 日 | 修了確認期限 |
|---------------------|------------|
| 昭和38年4月2日～昭和39年4月1日 | 平成31年3月31日 |
| 昭和39年4月2日～昭和40年4月1日 | 平成32年3月31日 |
| 昭和48年4月2日～昭和49年4月1日 | 平成31年3月31日 |
| 昭和49年4月2日～昭和50年4月1日 | 平成32年3月31日 |
| 昭和58年4月2日～昭和59年4月1日 | 平成31年3月31日 |
| 昭和59年4月2日～ | 平成32年3月31日 |

※文部科学省教員免許状更新制「修了確認期限をチェック」のホームページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index.htm

※本学では、養護教諭及び栄養教諭の方は講習を受講することが出来ません。

3. 開設講習一覧・日程

開設講習：全6講習（選択領域・各講習6時間）

※一人が受講出来る講習数は3講習迄です。

講習①（選択領域・6時間）

| | |
|---------|--|
| 開 講 日 | 平成30年7月30日(月) |
| 講 習 名 | 【選択】幼児体育 |
| 講 師 | 丸山政敏（足利短期大学 こども学科 教授） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | 保育の現場で行われている幼児体育の基礎的な技術と指導方法を実践的に学んでいく講習内容です。マット遊び、跳び箱遊び、鉄棒遊び、集団遊び、リズム体操の創作を中心に展開していきます。小学校の体育ではない、幼児体育をしっかりと学んでいきましょう。技術の習得のポイントも学習します。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

講習②（選択領域・6時間）

| | |
|---------|--|
| 開 講 日 | 平成30年7月31日(火) |
| 講 習 名 | 【選択】リズム遊び・楽器遊び |
| 講 師 | 高倉秋子（足利短期大学 こども学科 教授） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | 子どもたちがリズム遊びや楽器遊びを楽しんで行うための理論を知り、実践方法を考える。本講習では易しいリズムを組み合わせアンサンブルを経験し、子どもたちと楽しむことのできる応用や展開を実践する。また、打楽器の扱い方を知り奏法を工夫し音の可能性を感じたり、ボディーパーカッションを体験し、自らの感性や表現力を高め、子どもの表現の受容に繋げていきたい。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

講習③（選択領域・6時間）

| | |
|---------|--|
| 開 講 日 | 平成30年8月1日(水) |
| 講 習 名 | 【選択】多文化保育論 |
| 講 師 | 松山 寛（足利短期大学こども学科 助教） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | ブラジル・フィリピン・中国・ペルー、様々な背景を持った家族が日本に渡り、子育てをし、子どもを幼稚園や認定こども園に預けています。しかし言葉や文化の違いから不適應を起こしてしまい、子どもが十分に力を発揮することができないケースも少なくありません。 外国に繋がる子どもとの関わり、保護者との関わりなど様々なケースを紹介し、また参加者同士で経験を共有しあい、あらためて多様な文化の中の保育について考えを深め合いましょう。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

講習④（選択領域・6時間）

| | |
|---------|--|
| 開 講 日 | 平成30年8月2日(木) |
| 講 習 名 | 【選択】身体表現 |
| 講 師 | 久米百合子（足利短期大学 こども学科 准教授） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | ヒトは、長い進化の過程で獲得して来た形質や受け継がれてきたもの、あるいは失ったもの等を複雑に加味して存在している。ヒトの動作はどのように発達していくのか、その身体をつかってどのような表現が出来るのかなど理論と実践から考えていく。実践では、基礎的な身体表現運動・創作活動を行い、動作と表現・音楽と動き・イメージと動き等について学び、保育者としての感性も磨く。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

講習⑤（選択領域・6時間）

| | |
|---------|--|
| 開 講 日 | 平成30年8月3日(金) |
| 講 習 名 | 【選択】幼児のスクリブルからクロッキーまで |
| 講 師 | 伊藤七男（足利短期大学 こども学科 教授） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | 幼児のスクリブルから検証して、人物クロッキーまでを試みたいと思います。幼児のドローイングは身体の動きを基にして描かれます。人は成長と共に自らの力をコントロールできるようになっていきます。スポーツや音楽演奏でも初めから上手な人はいません。練習することが大切です。美術では視覚と触覚(目と手)が重要になりますので、目と手を有効的に使う講習を行いたいと考えています。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

講習⑥（選択領域・6時間）

| | |
|---------|---|
| 開 講 日 | 平成30年8月6日(月) |
| 講 習 名 | 【選択】Word 基本技術 |
| 講 師 | 采澤陽子（足利短期大学こども学科 助教） |
| 主な受講対象者 | 幼稚園教諭向け |
| 講習内容 | 文字入力や変換等の基本操作をWordで練習。その後、園の情報を地域社会や就職説明会などで説明する際に有効なプレゼンテーションツールとして考えられるPowerPointを演習形式で行います。文字の他に表、グラフ、図形、静止画像等を素材としてスライドに配置し、アニメーションの設定や再生などの方法を本校PC室に設置されているWindows7とMicrosoftoffice2013搭載機を使用して習得していきます。なお、対象は文字入力のできるパソコン初級者とします。 |
| 定 員 | 40名 |
| 受 講 料 | 6,000円 |

4. 授業時間・会場・募集定員

講習時間

8 : 5 0 ~ 1 6 : 2 0 (オリエンテーション、事後アンケート含む)

講習会場

足利短期大学 (住所 : 栃木県足利市本城三丁目 2 1 2 0)

受講料

1 講習 (6 時間) 6, 0 0 0 円

※本学卒業生は受講料を半額免除いたします。

募集定員

各講習 4 0 名

5. 申し込み方法・期間・受講可否発表

受講申し込み受付期間内に、「平成 3 0 年度免許状更新講習申込書」に必要事項を記入し、以下の申し込み方法にてお申し込み下さい。

申し込み方法

次の 3 通りです。(受付期間内必着)

- ① F A X での申し込み
- ② 郵送での申し込み
- ③ 短大窓口での申し込み

申し込み受付期間

平成 3 0 年 5 月 1 6 日 (水) ~ 5 月 2 5 日 (金) (必着)

※受講申し込み受付終了後、定員が超過した講習は抽選とさせていただきます。

抽選方法等については公表いたしません。

受講可否発表

平成 3 0 年 6 月 8 日 (金)

※発表は、発表当日に発送する通知にてお知らせします。

受講の可否に関する問い合わせについては、一切応じられません。

受講が決定された方には、受講手続き書類一式を同封します。

受講手続きで、受講資格が確認できない場合は、受講許可の取消しをさせていただきます。

6. 受講手続期間・方法・受講費用・納入方法等

受講が決定された方は、受講手続期間内に以下の手続を行って下さい。

※期日までに必要書類の提出及び受講料の納入がない場合は、受講の意思がないと見なし、受講資格の取り消しをさせていただきます。

受講手続期間

平成30年6月8日(金) ～ 6月29日(金)

提出書類

免許状更新講習受講申請書

(必要事項をもれなく記入し、「免許更新講習申込書」の「受講資格者の区分」に記入した、学校等に所属する学校長等の証明を受けて下さい。証明者は、受講者の勤務先・職種等により異なります。)

※受講申請書にて受講資格が証明できない場合は、受講許可の取り消しをさせていただきます。

写真2枚

(縦3cm×横2.4cm、3ヶ月以内に撮影したもので、正面向、上半身、無帽の写真を2枚用意し、1枚は免許状更新講習受講申請書に貼付して下さい。もう1枚は、そのままお送りください。(本学で作成する「受講証」に使用します)

免許状更新講習事前アンケート

(受講する講習ごとに、事前アンケートに回答して下さい。)

振込証明書貼付台紙

(必要事項を記入し、振込証明書の写し(振込みの際に、金融機関で受け取る振込証明書・振込金受領書・振込受付書等)を、振込証明書貼付台紙に貼付して下さい。)

受講料

1講習 6,000円

※本学卒業生は受講料を半額免除いたします。

納入方法

受講手続期間内に、金融機関に備付けの振込用紙を使用して、本学指定の銀行口座に該当金額を振り込んで下さい。

また、必ず振込証明書の写し(振込みの際に、金融機関で受け取る振込証明書・振込金受領書・振込受付書等)を、同封の振込証明書貼付台紙に貼付して提出して下さい。

なお、納入期間内に、受講料の振込みがない場合は、受講を辞退したものとして処理いたします。

キャンセル料について

受講料払込後に、受講を辞退した場合は、次の基準により受講料を返還します。受講料払込前に、受講を辞退する場合は、キャンセル料は不要です。

| 受講辞退届をお申し出いただいた日 | 返 金 額 |
|------------------------|----------------------------|
| 6月29日までに辞退する場合 | 講習ごとに受講料から1,000円を差し引いた額を返金 |
| 6月30日以降に辞退する場合 | 返 金 な し |
| 講師の急病等、本学の都合で開講を中止した場合 | 全 額 返 金 |

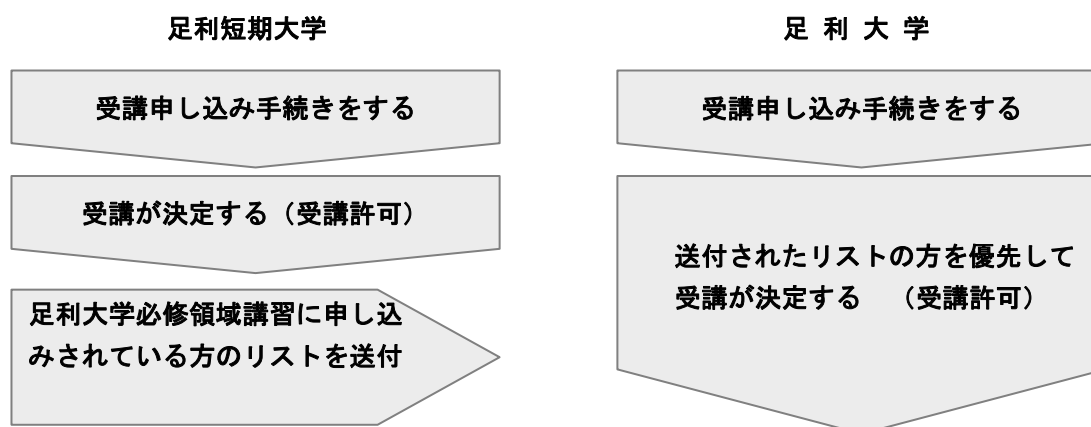
※一度辞退した場合、辞退の取り消しが出来ませんのでご注意ください。

7. 足利大学 必修・選択必修領域の講習受講申し込み方法

本学の講習を受講される方は、足利大学で開講される必修・選択必修領域の講習を、優先的に受講出来るよう連携しています。希望される方は、本学講習の受講申し込みと、足利大学の必修・選択必修領域の講習受講申し込みをそれぞれで行って下さい。

本学講習の受講が決定された方のうち、足利大学の必修・選択必修領域の講習を受講申し込みされる方のリストを足利大学に送り、足利大学の必修・選択必修領域の講習を優先的に受講許可していただきます。

受講までの手順・流れ



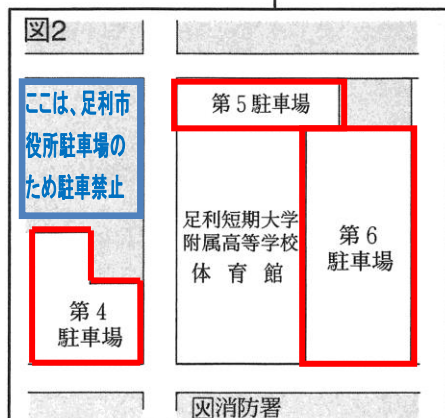
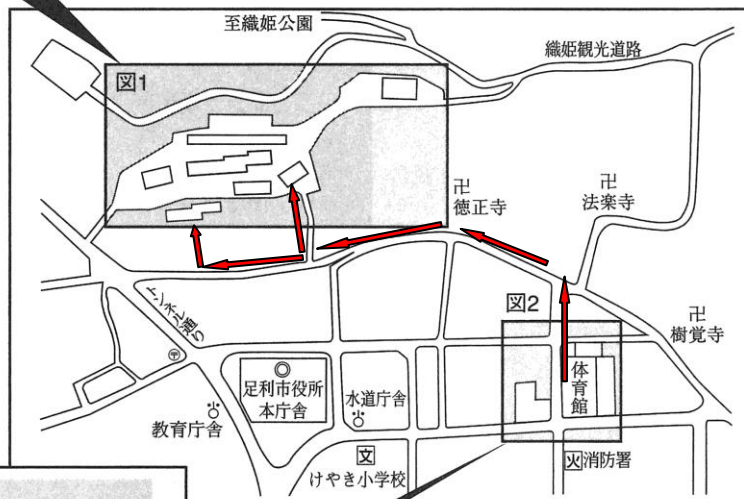
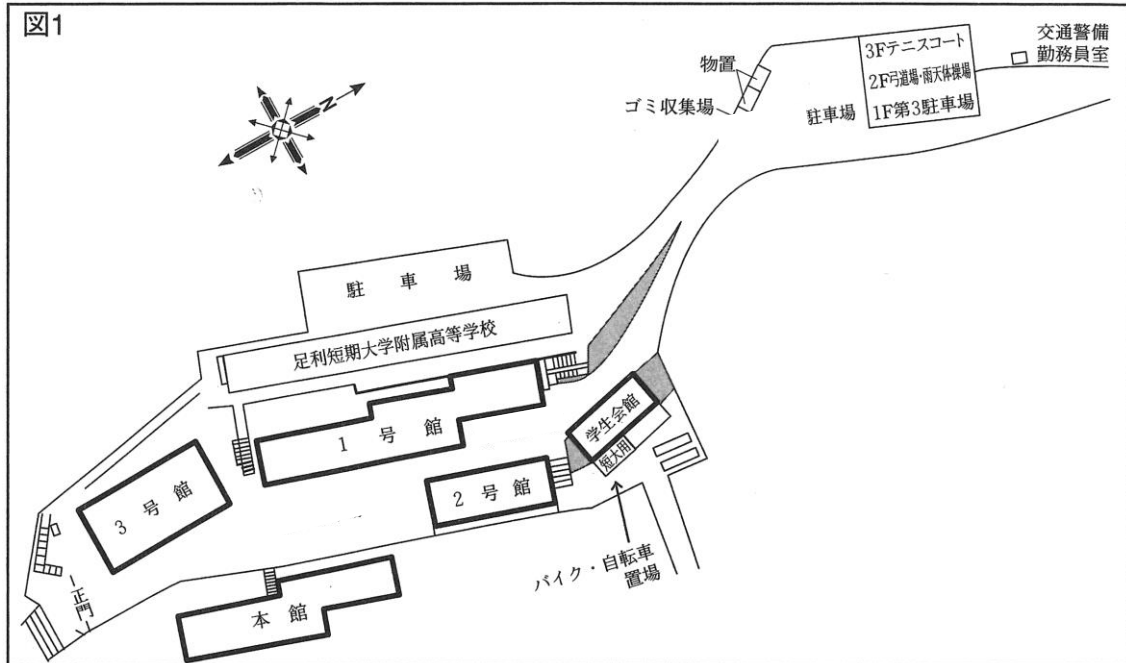
※足利大学で開講される講習の受講申し込みに関することは、足利大学ホームページ等で、足利大学教員免許更新講習募集要項をご覧ください。

問い合わせ先 足利大学ホームページ <http://www.ashitech.ac.jp>
足利大学教務課 TEL 0284-22-5733 (直通)

8. 駐車場について

本講習期間中は、同敷地内に有ります足利大学看護学部の授業を実施しているため、校舎に隣接した駐車場に空きはございません。よって、駐車場は第4・5・6駐車場をご利用いただきます。(徒歩約12分(校舎付近坂道有り))

本城キャンパスマップ ※ ← 第4・5・6駐車場から校舎までの徒歩経路



9. 会場案内図

【足利短期大学】 ※講習期間中、スクールバスの運行はありません。
※下記地図の**お車の方**と駐車場 **P** は送迎車対象のご案内です。



10. 個人情報の取扱いについて

受講申込書等に記載された氏名、住所その他の個人情報は、教員免許状更新講習に付随する業務を行うために利用するものとし、その他の目的には利用しません。

また、足利大学の必修・選択必修領域の講習を受講申し込みされている方は、足利大学に個人情報を提供することをご了承いただきます。

11. 書類提出先・問合せ先

足利短期大学 事務室 免許状更新講習係

〒326-0808 栃木県足利市本城三丁目2120番地

TEL 0284-21-8242 FAX 0284-21-1270

E-Mail jimu@ashikaga.ac.jp

問合せ受付時間 月曜日～金曜日 8時30分～16時

※土日、祝祭日は休業となります。